

水が引いたら次の要領で除菌してください。

- ① 泥などで汚れた部分は、水で洗い流すか雑巾で水拭きするなどし、乾燥させてください。
- ② 乾燥後、布などに除菌液を浸してよく拭いた後、そのまま乾燥させて下さい。
- ③ 乳幼児やペットがなめたりする心配があれば、30分以上たってから、水でぬらした布で除菌液を拭きとってください。

色落ちが心配でしたら、
資料2をご参照ください。

換気を十分に行ってください。

ペットボトルを使った消毒液の作り方

- ノロウイルスの感染力を失わせるには、**加熱**や**次亜塩素酸ナトリウム**が有効です。
- 次亜塩素酸ナトリウムは、市販の「家庭用塩素系漂白剤」にも含まれています。
- ここでは、代表的な「家庭用塩素系漂白剤（原液に含まれる次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5%）」を使った消毒液の作り方をご紹介します。



■ 便やおう吐物が付着した床、衣類、トイレなどの消毒をする場合…
濃度が **0.1% (1,000ppm)** の消毒液を作ります。

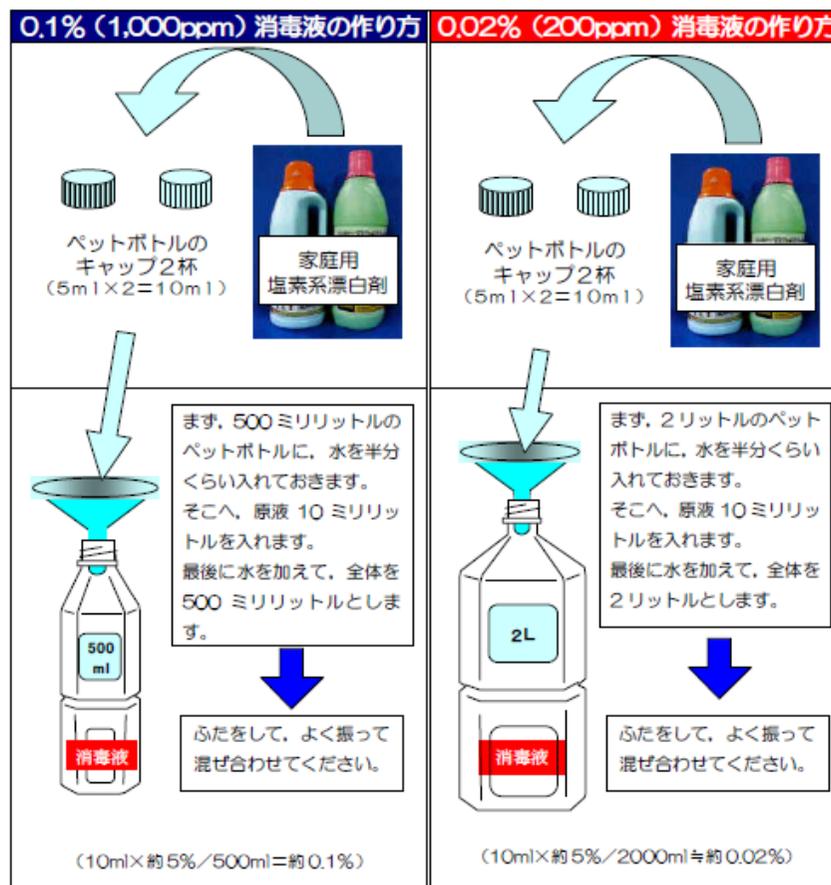
■ おもちゃ、調理器具、直接手で触れる部分などの消毒をする場合…
濃度が **0.02% (200ppm)** の消毒液を作ります。

※作った消毒液は、時間の経過とともに効果が減少していきます。こまめに作って使い切ってください。（原液は、密封のうえ、冷暗所で保存してください。）

※汚れた雑巾を消毒液の中に入れておくと、次亜塩素酸ナトリウムを消費して消毒効果が著しく減少します。バケツなどに消毒液を入れて使う場合は1回ごとに入れ替えてください。

ご注意！
間違えて飲まないよう、ペットボトルの取り扱いには気をつけてください！

※消毒液を入れたペットボトルは **消毒液・飲用不可** 等の表示をして乳幼児の手の届かない場所に保管するなど、誤飲を防ぎましょう。

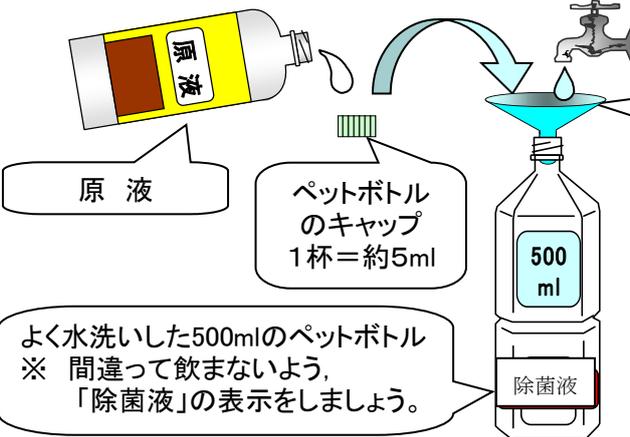


【消毒液（次亜塩素酸ナトリウム溶液）を扱うときの注意】

- ・ 使用する時は換気を十分に行ってください。
- ・ 有毒な塩素ガスが発生しますので、酸性のものと絶対に混ぜないでください！
- ・ 皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、ビニール手袋などを使用してください。
- ・ 皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流してください。
- ・ 目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ・ 消毒液は、濃度が高いほどノロウイルスに対して有効ですが、反面、金属が錆びたり、漂白（変色）作用が強くなったりしますので、注意してください。
- ・ 金属に使用した場合は、消毒後、水で洗い流すか、ふき取るなどしてください。

塩化ベンザルコニウム液(逆性石けん液)による除菌

◎水が引いてから、次の要領で除菌してください。

<p>除菌液の作り方</p> <p>100～500 倍に薄める。必ず使用法をよく読んで！</p> <p>(例)</p>	<p>※必ず用途に合った使用方法により使用してください。</p> <p>原液（塩化ベンザルコニウム 10%水溶液）をラベルに記載された用途に合った使用方法に従い薄めて除菌液を作ります。（例）調理器具等の除菌には100倍～200倍液で洗った後水洗いしてください。※作った除菌液は、早めに使い切ってください。</p> <p>【100倍に薄める作り方の例】</p> <p>原液 5ml に水を加えて 500ml にすると、濃度は 0.1% になります。</p>  <p>水を加えて500mlにする ※泡立つので、ゆっくり注いでください。</p> <p>よく水洗いした500mlのペットボトル ※ 間違っても飲まないよう、「除菌液」の表示をしましょう。</p> <p>【参考】 2ℓのペットボトルを使用する場合 キャップ4杯(約 20ml)の原液に水を加えて2ℓにしてください。</p>
<p>除菌方法</p>	<p>①泥などで汚れた部分は、水で洗い流すか、雑巾で水拭きするなどしてください。</p> <p>②布などに除菌液を浸して、よく拭いたあと、そのまま乾燥させてください。</p>  <p>扇風機などを利用して、しっかり乾燥させてください。</p> <p>③乳幼児やペットなどがいる場合で、舐めたりする心配があれば、30分以上たってから、水で濡らした布で除菌液を拭き取ってください。</p> <p>※屋外や床下を除菌する場合は、土砂等を取り除いた後、水道水でしっかり洗い流し、十分乾燥させた後、じょうろ等で濡れるように散布してください。</p>
<p>注意すること</p>	<p>※浸水家屋の除菌以外の用途で使用しないでください。</p> <p>○医師の治療を受けている人、本人または家族がアレルギー体質の人等は、使用前に医師または薬剤師に相談してください。</p> <p>○ゴム手袋などを着用して作業をしてください。原液または濃厚液が皮ふに付いた時は、炎症を起こす場合があるので、すぐ水で洗い流してください。</p> <p>○原液や作った除菌液が目に入らないよう注意してください。 万一、目に入った時は、すぐ水で15分以上洗い流し、医師の診察を受けてください。</p> <p>○合成ゴム製品、合成樹脂製品、皮革製品に付いた場合は変質することがあるので使用しないでください。</p> <p>○消毒剤や洗剤などと混合しないでください。</p> <p>○誤飲を防ぐため、他の容器に移して保管しないでください。</p> <p>○空になった容器は、水でよく洗ってから処理してください。</p> <p>※浄化微生物に影響を及ぼすので、原液を浄化槽には流さないでください。</p>
<p>その他</p>	<p>不明な点は、裏面の「問い合わせ先」にご連絡ください。</p>

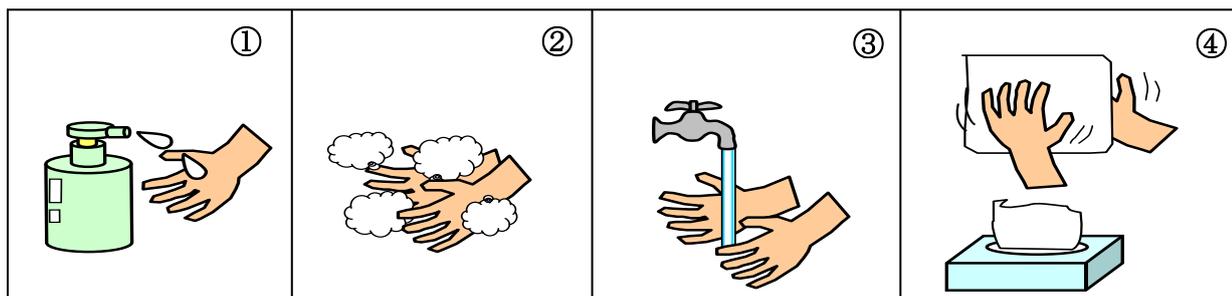
水害時の衛生対策について

水害により家屋が浸水すると細菌などが繁殖しやすく、食中毒や感染症が発生しやすい環境になります。次のとおり洗浄及び衛生対策を行いましょう。

■食中毒や感染症の予防について

- 受水槽は安全と衛生を点検・確認してから使用してください。
- 井戸水は、水質検査で安全を確認してから使用してください。
- 水につかった食品や停電により保存温度が保てなかった要冷蔵・冷凍食品はできるだけ廃棄しましょう。
- 調理前、食事前、トイレ使用後は、石けんでしっかり手を洗いましょう。
- 生もの・生水の飲食は避け、食材はしっかり加熱調理しましょう。
- からだに異常を感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。

☆手洗いの方法☆



- ① 手を水で濡らし、石けんをつけます。
- ② 腕から指先まで、ていねいに、こすり洗いします。
特に、指の間・指先をよく洗います。
- ③ 十分に水洗いし、石けんをよく流します。(20～30秒間)
- ④ ペーパータオル又は清潔なタオルで、手を拭きます。

■家の周囲や床下について

土砂を取り除いた後、水道水でしっかり洗い流し、しっかり乾燥させることが重要です。

- 汚泥や不要なものなどを片付け、壁などについた泥は、水で十分に洗い流してください。
- 床下も含め、扇風機などでしっかり換気し、乾燥させましょう。
- ※消毒薬などの購入を希望される場合は、ドラッグストアなどでご相談ください。

問い合わせ先

府中市健康医療課元気づくり係

電話 47 - 1310

医療保険係

電話 43 - 7137

上下保健センター

電話 62 - 2231